

## オホーツクの魅力(みりょく)を 発信しながら地域交流の 場をつくることで 恩返しに

### 仕事について

### この校舎を守っていく！ という使命感

石川県出身で、結婚を機に北海道へ。主人も私ものんびりとした田舎暮らしにあこがれて、1年近く北海道内をキャンプしながら住む場所を探していました。そこで西興部(にしおこっべ)の人たちと交流が深まり、住み始めたのが10年ほど前です。

ここでゲストハウスを始めてからは4年になります。以前から自営業をしたいという想いがあり、別の方が民宿をやっていたのを、ご縁があって引き継ぎました。私の仕事は、食事作りや館内の清掃。食事は、主人がハンターをしているので、その鹿肉で料理を作っています。清掃は、この建物がもともと上興部中学校で歴史ある木造校舎ということもあり、広くて古いので、一人でそうじをするのはなかなか大変です。でも、「この校舎を長く守っていくぞ!」という強い使命感で毎日がんばっています。最初、知り合いもだれもないなか、村の人たちがみなさん本当に親切にしてくれました。直接の恩返しにはならないかもしれませんが、こうやって校舎を守っていく形で少しずつ恩返しできればと思っています。

宿泊者の受付のようす



### オホーツクへの想い

### 全てがダイナミックで感動

オホーツクといえば魚介のイメージがあります。最初に来たときに思ったのは「魚が大きい!」ってこと。私の地元、石川県は小魚が多いので、こっちに来て、カニやホッケなど、その迫力にすごく驚きました。道も広くてまっすぐで外国のよう。海岸線は気持ちが良いので涙が出るくらい素晴らしい風景だし、牧草地も広大で感動します。

### 地域との関わり

### 情報発信をしながら 地域交流の場に

ここが地域交流の場所になればと、さまざまなイベントを開催しています。年に1回のキャンプファイヤーで、羊や鹿、熊肉のバーベキューをする「ケモノNIGHT(ナイト)」はワイルドでオホーツクらしいですよ。今後は、野遊びや昔の人の暮らしを再現した体験などで、地元の人や地域外から来てくれる人たちが交流できる機会を増やせればと思います。



ケモノNIGHTのようす

### メッセージ

### 昔から築いてきた歴史や暮らし方を大切に

新しいことを始めることも大事ですが、昔から築いてきた暮らし方、歴史や伝統を理解して、昔の人たちを尊敬することも大切です。ここでしかできない暮らし方がある。オホーツクにはそういう学びべき歴史や暮らし方がたくさんあります。私は、ここの暮らしの良さを世界に伝えていきたいと思っています。みなさんも、地元の歴史や良さを知ってください。オホーツクは自然が豊かで居心地がいいところ、そして魅力がたくさんつまった場所です。



あさの ゆきよ  
浅野 千世さん

〈プロフィール〉

● 出身/石川県 ● 勤続年数/4年 ● 所属・役職/代表 ● モットー/「この校舎をキレイに長く保つこと」

〈勤務会社〉ゲストハウスGA. KOPPER(ガ. コッパー)

〒098-1421 西興部村上興部176番地 TEL:090-6446-7689 <http://gakopper.com/>

